

# 令和2年度研究開発評価人材育成研修 実施概要

## 1. 趣旨・目的

研究開発評価に当たっては、評価に関する制度・枠組みに対する理解や知識が必要であるが、大学や研究機関等では、評価の実務を担当する事務職員がジョブローテーションで数年ごとに異動し、評価の経験・知識が組織内に蓄積されにくく、業務としての事務的な継承がなされていないことが課題と考えられる。

このような背景の下、文部科学省では、研究開発評価の効率化及び質の向上に資するとともに、各機関における研究の推進や評価に関わる事務職員の質の向上を図る観点から研究開発評価人材育成研修を例年開催している。

今年度も、大学、大学共同利用機関法人及び独立行政法人の研究開発評価に係る部署に所属し、研究開発評価の業務に従事している事務職員を対象として、研究開発評価の業務に関する知識等の習得や実際の事例に係る情報共有を目的として「研究開発評価人材育成研修」を開催する。

## 2. 開催日

令和3年2月17日(水)～2月18日(木)

## 3. プログラムの構成

講義とワークショップ（令和3年2月16日時点の予定プログラムを裏面に掲載）

＊2日目のワークショップでは、ロジックモデルの作成を通じて研究開発評価において着目すべき基本的な観点等について学ぶことを予定。

## 4. 受講料

無料

## 5. 定員及び対象者

### (1) 定員

48名程度

### (2) 対象者

大学、大学共同利用機関法人及び独立行政法人の研究開発評価に係る部署に所属し、研究開発評価の業務に1年から3年程度従事している事務職員。ただし、過年度の同研修の受講者は対象から除く。

＊研究開発評価の業務とは、各機関における組織的な研究戦略の策定、戦略に基づいて実施される研究活動及び研究評価活動等に関連する業務を広く意味する。

＊本研修は、研究開発評価の業務に関する、基礎的・体系的な知識等の習得や、実際の事例に係る情報共有をねらいとしたものであり、特定の評価手法等について専門的な研修を行うものではない。

＊原則、係員～課長クラスを対象とする。

### (3) 受講者

47名

## 6. 開催形態

今年度の研修はオンライン（Zoom）で開催いたします。

## 令和2年度研究開発評価人材育成研修 プログラム

2月17日(水)

| 開始    | 終了    | 時間  | 内容                                                                                |
|-------|-------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 13:00 | 13:05 | 5分  | 開会挨拶<br>文部科学省 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官(制度改革・調査担当) 佐野多紀子                              |
| 13:05 | 13:10 | 5分  | オンライン開催に伴う諸注意<br>三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)                                            |
| 13:10 | 13:30 | 20分 | 【講義】<br>「科学技術イノベーション政策の最近の動向」<br>文部科学省 科学技術・学術政策局 企画評価課<br>評価・研究開発法人支援室 室長補佐 新地 博 |
| 13:30 | 14:10 | 40分 | 【講義】<br>「研究開発評価の意義と枠組み」<br>講師:伊地知 寛博(成城大学 社会イノベーション学部 教授)                         |
| 14:10 | 14:15 | 5分  | 休憩                                                                                |
| 14:15 | 14:55 | 40分 | 【講義】<br>「研究課題(プロジェクト)の評価」<br>講師:安藤 二香(政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策研究センター 専門職)          |
| 14:55 | 15:00 | 5分  | 休憩                                                                                |
| 15:00 | 15:40 | 40分 | 【講義】<br>「研究開発機関の評価」<br>講師:林 隆之(政策研究大学院大学 教授)                                      |
| 15:40 | 15:45 | 5分  | 休憩                                                                                |
| 15:45 | 16:15 | 30分 | 受講者の自己紹介                                                                          |
| 16:15 | 17:00 | 45分 | 【ワークショップ】<br>各グループでの現状課題の共有と意見交換                                                  |

2月18日(木)

| 開始    | 終了    | 時間  | 内容                                                                            |
|-------|-------|-----|-------------------------------------------------------------------------------|
| 13:00 | 13:10 | 10分 | オンライン開催に伴う諸注意(特に協働作業の方法等)<br>三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)                            |
| 13:10 | 13:50 | 40分 | 【講義】<br>「大綱的指針の考え方を踏まえたロジック・モデルと大学・研究機関における課題」<br>講師:栗本 英知(名古屋大学 教授・教養教育院副院長) |
| 13:50 | 14:35 | 45分 | 【ワークショップ】ラウンド1                                                                |
| 14:35 | 14:45 | 10分 | 休憩                                                                            |
| 14:45 | 15:30 | 45分 | 【ワークショップ】ラウンド2                                                                |
| 15:30 | 15:40 | 10分 | 休憩                                                                            |
| 15:40 | 16:25 | 45分 | 各グループによる成果発表・講評                                                               |
| 16:25 | 16:30 | 5分  | 閉会挨拶<br>文部科学省 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官(制度改革・調査担当) 佐野多紀子                          |